

2016年度第1四半期連結決算 説明資料



2016年7月28日
東邦ガス株式会社

目 次



1. 2016年度第1四半期決算の概要…………… 3

2. 2016年度の見通し…………… 8

※2015年9月1日に供給ガスの標準熱量を46.04655MJ/m³から45MJ/m³に引き下げたため、ガス販売量の表記を45MJ/m³換算としています。

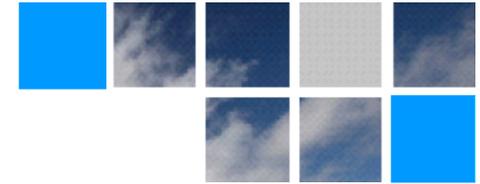
本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2016年度第1四半期決算の概要

(1)まとめ



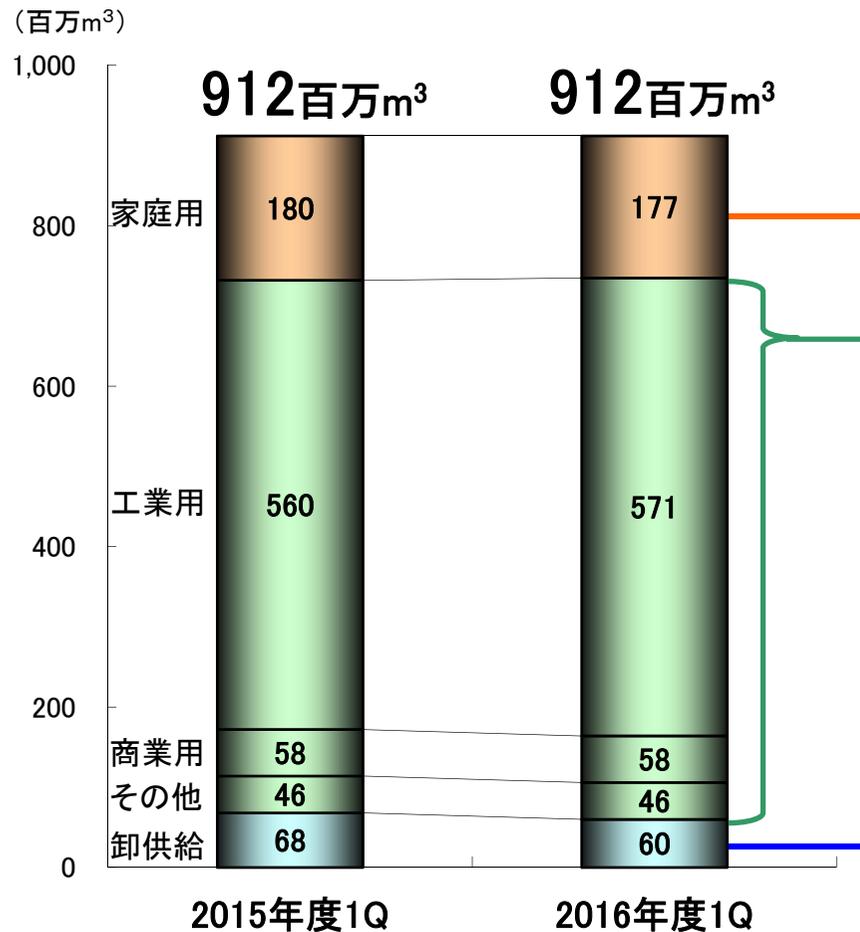
- ガス販売量は912百万m³、前年並み
LPG販売量は104千トン、前年並み
- 売上高は958億円、対前年27.0%減
経常利益は184億円、同40.7%減



(2)お客さま数・販売量(第1四半期)

2,392千件 → 2,413千件 (+0.9%)

都市ガス Δ 0百万m³ (Δ 0.0%)



家庭用 Δ 3百万m³ (Δ 1.6%)
気温が前年に比べ高かった影響などにより減少

業務用 +11百万m³ (+ 1.6%)
需要開発などにより増加

卸供給 Δ 8百万m³ (Δ 12.2%)

LPG

お客さま数※ +2.3%: 457千件 → 468千件
※お客さま数には配送受託件数含む

販売量 +0.0%: 104千トン → 104千トン

平均気温	19.6 °C	19.8 °C	+0.2 °C
------	---------	---------	---------

(3) 収支状況(第1四半期)

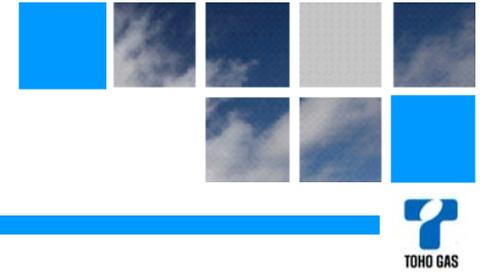


単位: 億円

	2016年度 (1Q)	2015年度 (1Q)	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	9.1	9.1	△ 0.0	△ 0.0%
売上高	958	1,312	△ 354	△ 27.0%
売上原価	467	664	△ 196	△ 29.6%
供給販売費 一般管理費	312	344	△ 31	△ 9.1%
経常利益	184	311	△ 126	△ 40.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	129	223	△ 94	△ 42.3%

(注1) 当第1四半期は、特別損失に投資有価証券評価損4億円を計上

(注2) 原油価格(全日本CIF): 2016年度1Q 41.1ドル/バレル、2015年度1Q 59.5ドル/バレル(18.4ドル安)
為替レート(TTM) : 2016年度1Q 108.2円/ドル、 2015年度1Q 121.4円/ドル (13.2円高)



(4) 経常利益 増減要因(第1四半期)

◆ 対前年同期

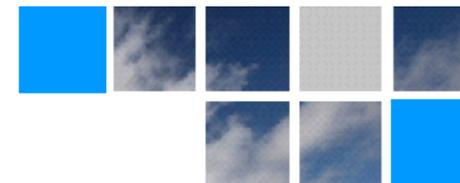
経常利益(311億円⇒184億円) △ 126億円

■ ガス販売量の影響 △ 5億円

■ スライドタイムラグの影響 △ 130億円
(2015年度1Q +220億円 ⇒ 2016年度1Q+90億円)

■ その他 + 8億円

(5) 財政状況(第1四半期)

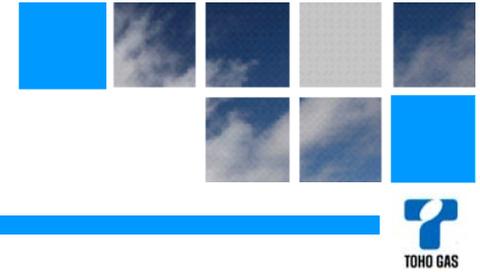


単位: 億円

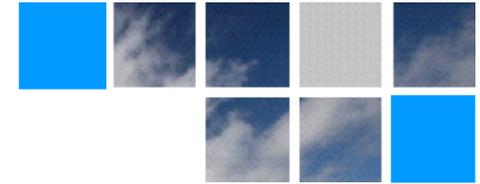
	2016年度 (1Q末)	2015年度 (期末)	増減
総資産	5,132	5,552	△ 419
(投資有価証券 評価益)	(386)	(440)	(△ 53)
純資産	2,873	2,851	22
自己資本比率	56.0%	51.4%	4.6 ポイント
有利子負債	1,154	1,271	△ 116
	2016年度 (1Q)	2015年度 (1Q)	増減
設備投資額	138	80	58
減価償却費	81	81	0

2. 2016年度の見通し

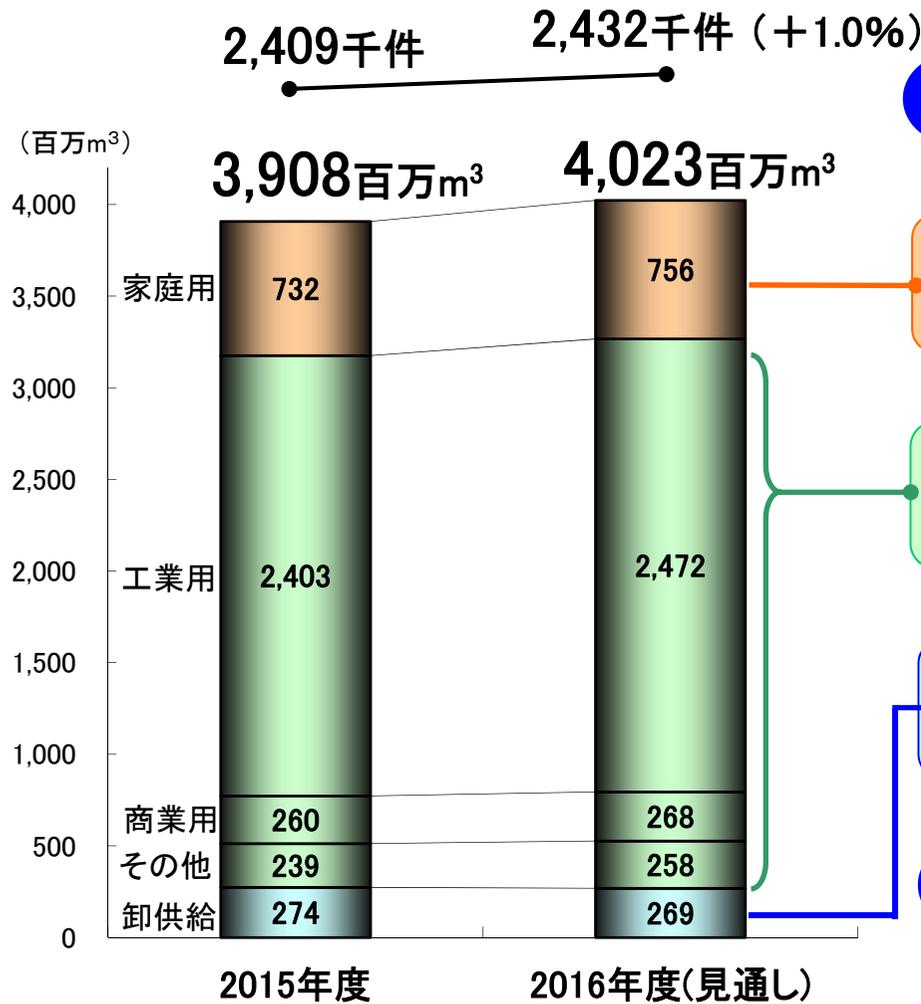
(1)まとめ



- ガス販売量は対前年2.9%増の4,023百万m³、LPG販売量は同3.0%増の447千トンを見込む
(前回見通しから変更なし)
- 7月以降の原油価格45ドル/バレル、為替レート120円/ドルの前提で、通期の売上高は対前年16.2%減の4,020億円、経常利益は同60.7%減の240億円を見込む
(前提、通期の利益は前回見通しから変更なし)
- 第2四半期については、第1四半期の原油価格・為替レートが当初想定よりも低く推移したことから、売上高は下方修正、利益は上方修正



(2)お客さま数・販売量(見通し)



都市ガス

+115百万m³ (+2.9%*)

※気温・閏年影響除くと+1.4%

家庭用 + 24百万m³ (+3.3%)

業務用 + 96百万m³ (+3.3%)

卸供給 Δ 5百万m³ (Δ2.1%)

LPG

お客さま数* +1.5%: 466千件 →473千件

※お客さま数には配送受託件数含む

販売量 +3.0%: 434千トン→447千トン

平均気温	16.8°C	16.5°C	Δ0.3°C
------	--------	--------	--------

(3) 2016年度の見通し



単位：億円

	2016年度 見通し	2015年度	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	40.2	39.1	1.1	2.9%
売上高	4,020	4,798	△ 778	△ 16.2%
経常利益	240	611	△ 371	△ 60.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	430	△ 260	△ 60.5%
設備投資額	540	401	138	34.7%
減価償却費	355	329	25	7.6%

【前提】

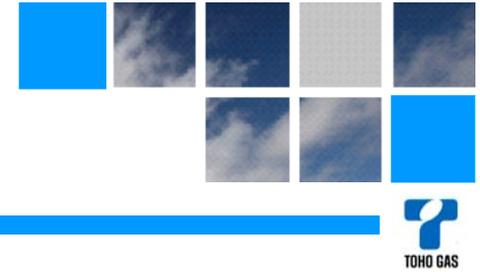
(単位：\$/bbl、円/\$)

	2016年度	2015年度(実績)	増減
原油価格	44.0	48.7	△ 4.7
為替レート	117.0	120.2	△ 3.2

【感応度(年間)】

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	21億円	6億円
為替レート 1円/\$	7億円	2億円

(注) 7月以降の原油価格 45ドル/バレル、為替レート 120円/ドル



(4) 経常利益 増減要因(見通し)

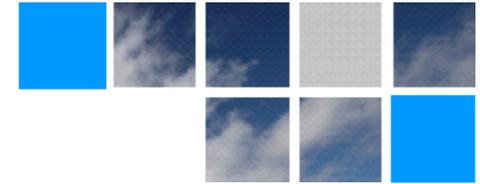
◆ 対前年

経常利益(611億円⇒240億円) Δ 371億円

■ ガス販売量の影響 + 30億円

■ スライドタイムラグの影響 Δ 390億円
(2015年度 +390億円 ⇒ 2016年度 \pm 0億円)

■ その他 Δ 11億円



<参考>見通しの対前回比較

単位:億円

	2Q累計 今回見通し	2Q累計 前回見通し (4/28時点)	増減	年間 今回見通し	年間 前回見通し (4/28時点)	増減
ガス販売量 (百万m ³)	1,849	1,849	—	4,023	4,023	—
売上高	1,790	1,800	△ 10	4,020	4,050	△ 30
経常利益	125	105	20	240	240	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	85	75	10	170	170	—

(注) 今回見通しの前提:7月以降の原油価格 45ドル/バレル、為替レート 120円/ドル